

えほんの紹介

『ちいさいじどうしゃ』

ロイス・レンスキー ぶん・え わたなべしげお やく 福音館書店  
 スモールさんはぴかぴかの赤いじどうしゃをもっています。いつもスモールさんはじどうしゃを大切に整備します。

ある日、スモールさんはごじまんの赤いじどうしゃでドライブに出かけます。スピードを上げたり、坂道をのぼったり、くだったり、町のメイン通りも走ります。でも、その帰り道、雨がふり、タイヤがパンクしてしまいます。さあ、スモールさんは…!

丸っこいスモールさんの姿はとても親しみやすく、白地の中の黒い絵に赤一色がほどよいアクセントになっています。続編に『ちいさいしょうぼうじどうしゃ』や『ちいさいきかんしゃ』など多数あり、子どもたちに人気のシリーズです。



『14ひきのやまいも』

いわむら かずお / さく 童心社

森は実りの秋。14ひきのねずみの家族は山いもほりに出かけます。落ち葉をどかしザック、ザックと土をほると、山いもが顔を出しました。みんなで「さあひつぱれ!」と山いもつな引きが始まりました。そして大きな山いもをほりあげました。山いものつるになるむかごもたくさん採れました。14ひきの夕ごはんは、もちろんおいしい山いも料理です。

この絵本はどのページも自然のようすがたつぷり描かれていて、ねずみたちの表情も豊かです。絵本の中で秋の実りをたくさん見つけてお楽しみください。

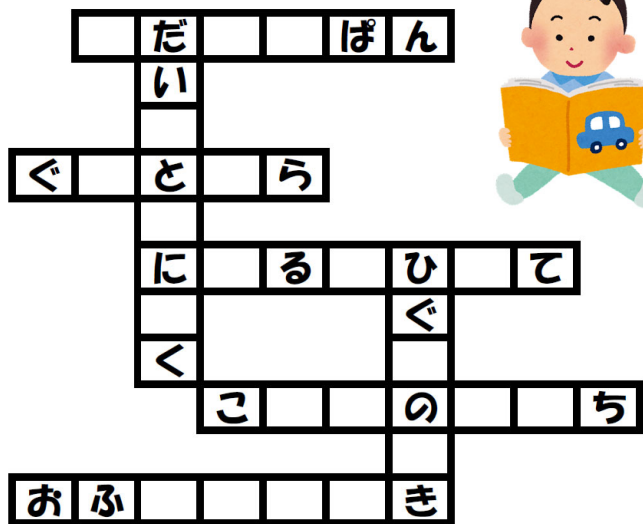


季節のわらべうた

♪ 上から 下から  
 大風 こらい  
 こい こらい  
 こい こらい

風をよぶ歌です。両手を広げて揺らしたり、スカーフを両手にもって走り回りながら歌います。自然と一体になって風と遊ぶ気持ちで歌いましょう。

絵本クロスワード



おだんごばん おふろだいすき ぐりとぐら こねこのびつち  
 だいくとおにろく にぐるまひいて ひぐまのあき

絵本の中の“楽しいことば”♪

このくりかえし出てくる楽しいことばはどの絵本にでてくるでしょう？  
 絵本を見てあててください。

- 「このよでいちばん すきなのは おりょうりすること たべること」
- 「わたしもいれて」「どうぞ」
- 「うんとこしょ どっこいしょ」
- 「ララン ロロン わたしに にあうかしら」
- 「こぶた、こぶた、おれをいれとくれ」
- 「どうながなんて きれいな」
- 「みえるわ みえるわ きりかぶに こしかけちやいけなわ おまんじゅうを たべちやいけなわ」

- おおきなかぶ
- ぐりとぐら
- 三びきのこぶた
- わたしのワンピース
- どうながのプレッツェル
- マーシャとくま
- てぶくろ

※ 1-b 2-g 3-a 4-d 5-c 6-e 7-f

